

こんな言葉があった。「Diligit mulier ut capiat, decipit ut rapiat: amat quod habes, non quod es」(女は取る・欺く・奪うことを好む。「男」じゃなくて「男の持っているもの」を愛する) 生活安定のためとはいえ、男の人格を無視した女の婿争奪戦は厳しいなあ。



Junko Higasa 2013.11.4



先生、後に私は「二人小町」という短編を書きました。小野の小町が黄泉の使いを追い払うために、嘘をついて「玉造の小町」を自分の身代わりに指名するのですが、玉造の小町の方も黄泉の使いを騙して助かるのです。数十年後に二人とも乞食になり、早くあの世に連れて行ってもらいたくても、黄泉の使いは「騙されたし、老いて枯れているし」と相手にしない。女たちは時代的に「男の餌食」になったと言うが、僕は「女の世の中になれば、今の男の世の中ほど、女に甘いはずはない」と書いてやりました。